

※様式任意

以下の1～7の記載は必須。記載がない場合は、「項目該当なし」とみなします。ヒアリング・審査は、企画書により行いますので、わかりやすいように作成し、8部ご提出ください。

企画書

(記載内容)

1 研修内容、行程表

今回本校生徒を対象とした修学旅行を実施するに当たり、どのような旅行にしたいのか基本的考え方や方針を記載してください。

行程表(任意)には、宿泊先、スキー場、現地見学の場所・内容について、選定理由をご記入ください。他社と異なるような創意工夫がなされている場合はあわせて記載してください。

2 健康保持、事故の未然防止、安全対策

3泊4日ではありますが、気候の違い等で体調を崩すことが予想されるとともに感染症予防対策も万全を期す必要があることから、生徒の健康管理は重要な課題のひとつです。

提案は、生徒にとって無理のない日程・行程であることが大前提ですが、旅行中の健康管理及びその体制についてどのように考え、具体的にどのようなことを行われるのか記載してください。

他社と異なるような創意工夫ができる場合はあわせて記載してください。

また、生徒がけがをせず、事故に遭うことなく、無事に修学旅行を終えることが大変重要ですので、そのためにどのような対応をされるのかを記載してください。

3 緊急時対応体制

- (1) 旅行時の緊急連絡体制について提出をお願いします。様式は問いませんが、次の内容を踏まえた記載をお願いします(下表をそのまま活用していただいても結構です)。

	対応(日中、夜間)	備考(対応実例等)
①参加者が急病やけがの場合		
②盗難や物損等の場合		
③スキー場等で悪天候が予想される場合		
④自然災害(地震・火災等)の場合		

- (2) 修学旅行自体には参加できても、怪我等によりスキーができない生徒の参加も想定されま

す。若干名ではあるかと思いますが、スキーができなかった（しなかった）生徒にとっても、参加意義のある修学旅行であることが望まれます。

そこで、①スキー体験ができない生徒のために『現地で「見る」「学ぶ」「する」「考える』という修学旅行本来の目的に合致したプログラムを過去に用意したことがあるか、またそのプログラムの内容と評価はどうであったか②今回の牛津高等学校修学旅行について、どのようなプログラムを提供することができるのかをご記入ください。

4 代金内訳書（積算例）及び宿泊先情報

- (1) 見積は、仕様書の内容でお願いします。（金額は税込です）。また、代金内訳書に含まれないものがあれば、記載してください。
さらに、出発までに額の変動が想定される場合は欄外に必ず記入してください。
- (2) キャンセル計算書（出発日から起算して取消料の対象とならない期日を明示するとともに取消料の対象となる期日については、取消料率の区分毎にその期日と率の明示したもの）の記載（提出）をお願いします（様式、記載方法任意）。なお、キャンセルの取り扱いについて他社と異なる創意工夫ができる点があれば記載をお願いします。
- (3) 宿泊先について、年間修学旅行受け入れ実績がわかる場合は記載ください。また仕様書に記載した要望が受け入れることができるのか記載してください。

5 実施体制

- (1) 本事業を受託実施するにあたり実施までのスケジュール表の記載をお願いします。
- (2) 本事業を受託実施するにあたり、社内の旅程管理（現地でのサポート体制含む）にかかる業務実施体制について記載をお願いします。また、他社と異なる創意工夫ができる場合はあわせて記載してください。

6 過去3年間の修学旅行を受注した実績

実績について記載してください。（様式は任意）

7 その他

上記の他、貴社が他社よりもアピールできるサービス等があれば記載ください。